

6. 広聴活動について

調査結果の概要

テーマ	広聴活動について
担当課	市長公室 広報戦略部 市政情報課
設問数	5 問
趣旨・目的	<p>本市では、市民ニーズを的確に把握し、市民と市との信頼関係を構築することや市民の市政参加を促し、協働社会の実現をめざすため、さまざまな広聴活動に取り組んでいます。</p> <p>今回のアンケートは、本市の広聴活動についての市民の皆様の意識や意見を調査し、今後の広聴活動の充実に活用したいと考えています。</p>
調査結果	各設問のページをご覧ください。
調査結果に係る 担当課の所見	<ul style="list-style-type: none"> ・問 60 では、市政への提案箱について、知らない方が 48.2%であり、令和 4 年度の 47.3%とほぼ同様の結果となりました。 ・問 61 では、パブリックコメント制度を知らない方が 52.0%となり、令和 4 年度の 52.9%と同様に過半数を占める結果となりました。 <p>問 60、61 の結果を受け、市民の皆様が円滑に市政への提案ができる取組として、広報さかい令和 6 年 2 月号から、市ホームページ「市政への提案箱」への二次元コードを表紙に掲載しました。また、パブリックコメント制度についても、広報さかいで制度周知の掲載回数を増やすなど、取組を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問 64 では、市民の声 Q&A に記載の市の考え方を「よく理解できた」「理解できた」の合計が 80.0%でした。 <p>市民の声 Q&A は、市民からの提案等を担当する課において作成していることから、市民の皆様にとって分かりやすい内容となるように担当課に対し、研修等で周知を図ります。</p>

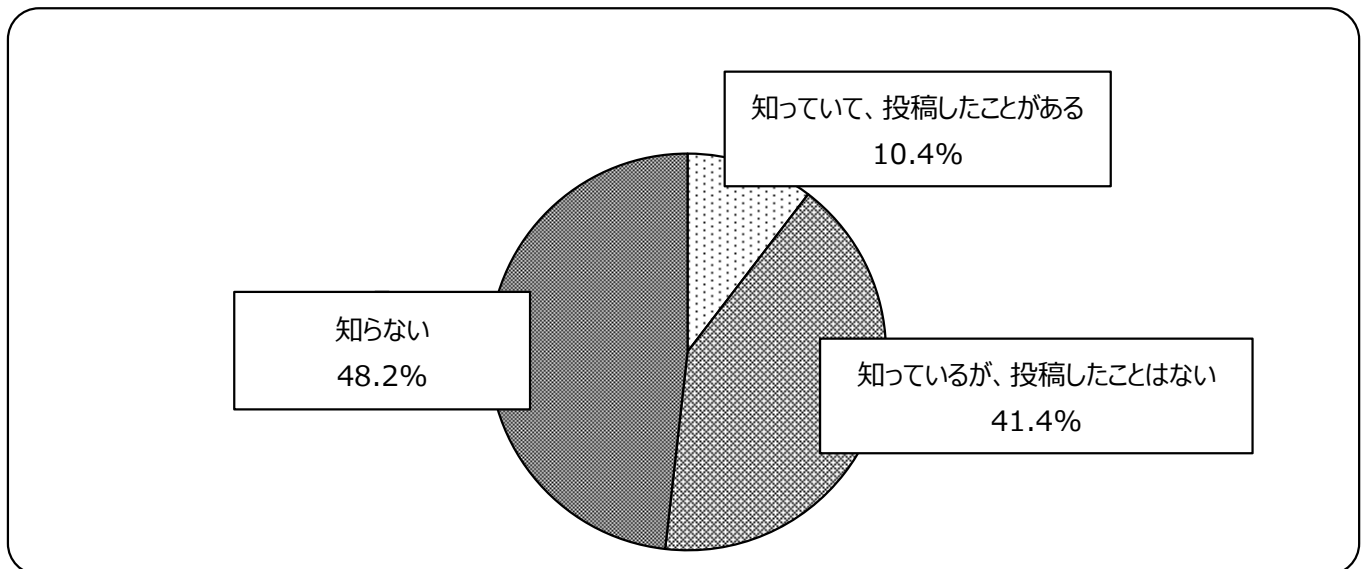
(1) 広聴について

問 60. 本市では、市政に関する提案などを募集するために、「市政への提案箱」専用ポストを区役所や図書館などの市施設 30 か所に設置したり、市ホームページに提案フォームを掲載していますが、そのことを知っていますか。

【1 つ選択】

「知らない」と回答した方は 48.2%であった。(令和 4 年度 47.3%)

	選択項目 (N=471)	回答数	構成比
1	知っていて、投稿したことがある	49	10.4%
2	知っているが、投稿したことはない	195	41.4%
3	知らない	227	48.2%
	計 (回答総数)	471	100.0%



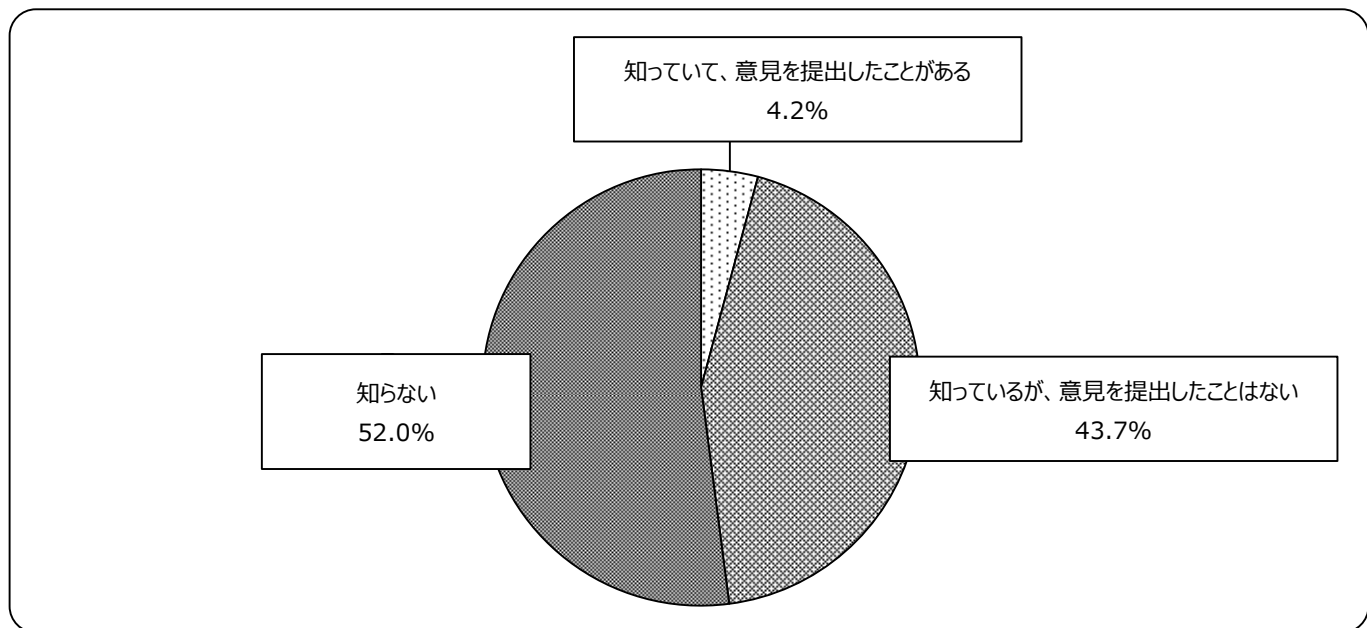
問 61. パブリックコメント制度※を知っていますか。

※パブリックコメント制度とは、市民生活に広く影響を及ぼす市政の基本的な計画などを立案する過程において、これらの案の趣旨、内容などを公表し、その案について市民の皆様から提出された意見を考慮して意思決定を行う一連の手続きのことです。

【1つ選択】

「知らない」と回答した方は 52.0%であった。(令和4年度 52.9%)

	選択項目 (N=471)	回答数	構成比
1	知っていて、意見を提出したことがある	20	4.2%
2	知っているが、意見を提出したことはない	206	43.7%
3	知らない	245	52.0%
	計 (回答総数)	471	100.0%



問 62. 問 61 で「2 知っているが、意見を提出したことはない」と回答された方に伺います。
 パブリックコメント制度を利用して意見を提出したことがないのはなぜですか。 【複数選択可：いくつでも】

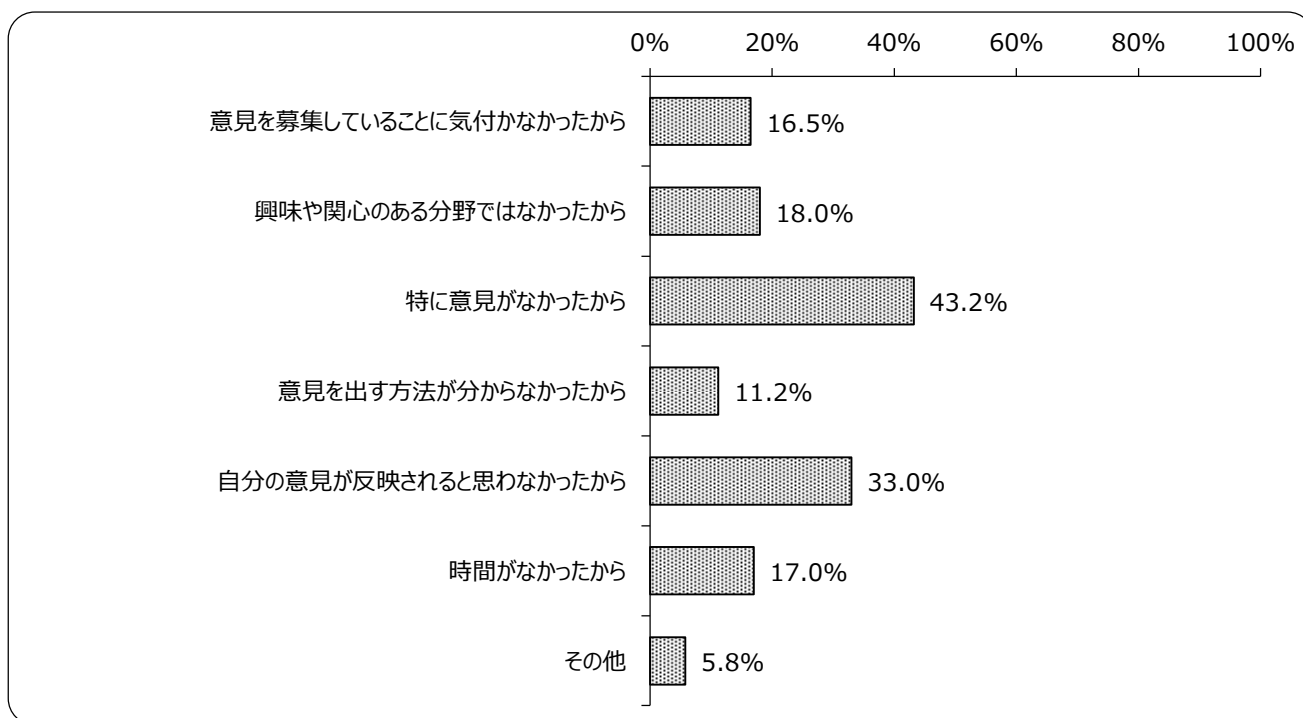
「特に意見がなかったから」が 43.2%であった。（令和 4 年度は、37.6%）

	選択項目 (N=206)	回答数	回答数/N
1	意見を募集していることに気付かなかったから	34	16.5%
2	興味や関心のある分野ではなかったから	37	18.0%
3	特に意見がなかったから	89	43.2%
4	意見を出す方法が分からなかったから	23	11.2%
5	自分の意見が反映されると思わなかったから	68	33.0%
6	時間がなかったから	35	17.0%
7	その他	12	5.8%

[7 その他]

【主な回答】

- 意見を投稿出来ることを知らなかった。
- 内容が難しいため、意見しにくい。
- 上手に文章表現する自信が無かったため
- わざわざ提出するほどの意見ではないと思ったため

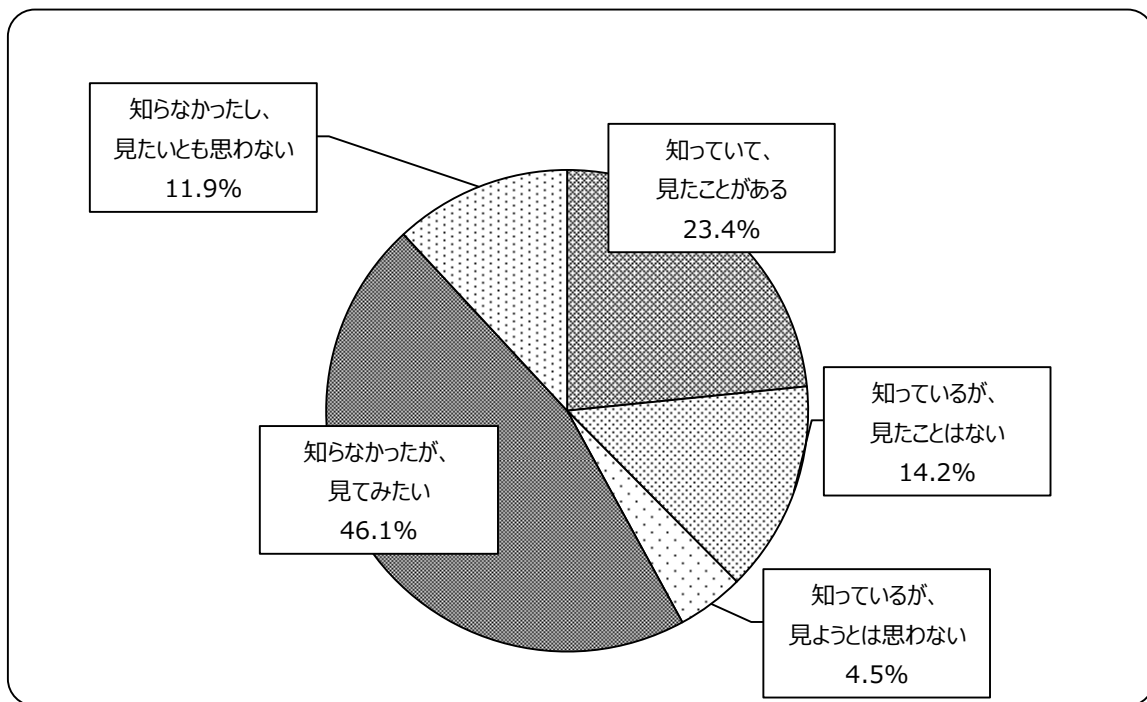


(2) 「市民の声」の公表について

問 63. 「市ホームページ」に市民の皆様から寄せられた提案・意見などの要旨とそれに対する市の考え方が「市民の声 Q&A」として掲載されていることを知っていますか。 【1つ選択】

「知っていて、見たことがある」、「知っているが、見たことはない」、「知っているが、見ようとは思わない」と回答した「知っている」方の合計が 42.1%であった。(令和4年度は 41.0%)

	選択項目 (N=471)	回答数	構成比
1	知っていて、見たことがある	110	23.4%
2	知っているが、見たことはない	67	14.2%
3	知っているが、見ようとは思わない	21	4.5%
4	知らなかったが、見てみたい	217	46.1%
5	知らなかったし、見たいとも思わない	56	11.9%
	計 (回答総数)	471	100.0%



問 64. 問 63 で「1 知っていて、見たことがある」と回答された方に伺います。
「市民の声 Q&A」をご覧になって、市の考え方を理解できましたか。
なお、この設問は、市の考え方の内容への賛否ではなく、書かれている文章の分かりやすさや理解度をお尋ねするものです。 【1 つ選択】

「よく理解できた」、「理解できた」と回答した方の合計は 80.0%を占めた。（令和 4 年度は 82.6%）

選択項目 (N=110)		回答数	構成比
1	よく理解できた	11	10.0%
2	理解できた	77	70.0%
3	あまり理解できなかった	18	16.4%
4	理解できなかった	4	3.6%
計 (回答総数)		110	100.0%

